

これで安心！当日のご案内ポイント

モーターヨットで行く！ ピピ島＆バンブー島＆カイ島

☆これで安心！ツアー参加説明書：写真付きで解説☆

今日はこんな感じで参加致しました。ご参考下さい。

バスは１３人乗りのトヨタのワゴン車



☆集合場所にお迎え！（ホテルロビー）

集合場所はご宿泊先ホテルロビー前方　集合時間は厳守！
いないと置いて行くので注意を！

ホテルロビーが広い場合は、①車の乗降場所、②ベルボーイ近辺、③受付スタッフ前が待ち合わせのポイント！
色々なツアーのお迎えが来るので、スマホで英文電子バウチャーチケットを提示して、名前を確認後ご乗車下さい。
※ピーク期間などで集合場所が混雑している場合は、バウチャーの裏やメモ紙に少し大きく「Phi Phi Mr. Taro Yamada 例」など、手書きで書いて用意するのもわかりやすい合図です。お迎えの運転手に見せて！積極的が◎

※シャトルバス（巡回ミニバス）は混載車のため、他のホテルを巡回しながらご参加者をピックアップするため遅れることがあります。20 分過ぎても来ない場合はご連絡下さい。





☆港の集合場所に到着！

- 集合時間が 8 時前後と遅めの集合なので朝はゆっくりとできるのがうれしい！
- パトンビーチから片道 1 時間弱で到着！港までは島民の生活を垣間見えて楽しい道中でした。
- 港に到着時にスタッフが誘導、表デスク受付にてお客様確認（お客様名とホテル名で確認）
- ツアー保険加入のため、名前と年齢、誕生日、国籍などを記入します。
- デスクで**国立公園入場料 400 バーツ/名**をタイバーツの現金をお支払い。（ビザ＆マスターは手数料あり）
- 酔い止めなど、受付カウンターに置いてあります。（無料）

【ツアーのポイント①】

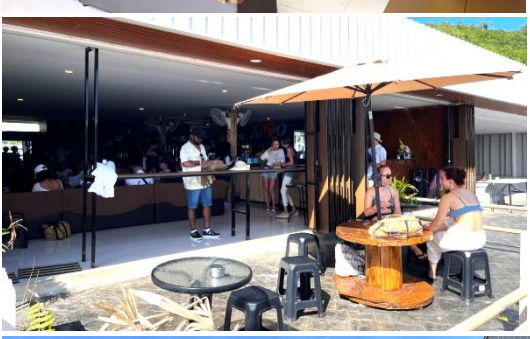
- お支払いはクレジットカードでも可能ですが、手数料がかかってきますのでタイバーツの現金をご用意がおススメ！



☆目印のリストバンドを受け取る

- リストバンドを受け取り、色でグループ分けを致します。今日は全部で 2 隻のボートに分けてのツアーとなります。
- リストバンドの色でグループになり行動します。







トイレあり◎

☆参加者が集まるまでの休憩

- 他の地区からのご参加者が集まるまで、しばしの休憩。必要品などを港で購入できます。日焼け止めなどの準備を！
- 待合室後方のトイレがありますが少ないので混んでしまいます。その場合は前方建物にあるトイレは広いので、こん

でいたら前方の建物のトイレも使用できます。





☆軽食やスナック

▪待ち時間はコーヒー＆紅茶、サンドイッチ、お粥などの軽食を無料でお取り頂けます。

【ツアーのポイント②】

▪ランチは、14 時頃となるので朝食はしっかりと済ませてお出かけ下さい。ホテルの朝食が間に合わない場合は港でもご用意しております。







☆ビーチグッズの販売や貸し出し

▪使い回しが気になる方はシュノーケルのマウスピースも購入もできます。取り付けは簡単！1つ 100 バーツ

▪マリンシューズやスマホケース、日焼け止め、水着などを販売しております。価格も優良販売！

▪ビーチタオルの貸し出しもあります。（有料）





☆ガイドさんの説明（英語）

▪今日のツアー行程をご説明！この日はピピ レイ島のピレケーブを巡り、マヤビーチへ行きます。午後からピピ ドン島のモンキービーチを見学後、バンブー島で昼食、シュノーケルや最後にカイ島に立ち寄ります。

▪ケガなどの注意事項も説明（ウニ、クラゲなど）

▪妊婦さんや持病をもった方などの確認

▪シュノーケリングセットは船内で貸し出しをしております。現在足ヒレはレンタルを致しておりません。サンゴの保護で足ヒレは使用しておりません。

【ツアーのポイント③】一番大事☆

☆ガイドさんの後を追って乗船が大事！

▪ボート内の席を選ぶためにガイドさんのすぐ後について行くのがポイント！リストバンドの色で呼びます。

▪1日の席が決まるので、早めの乗船がおススメ！





☆ボートに乗船　ここでポイント！

▪サンダルを脱いで乗船です。大きなケースに入れて乗船をして下さい。マリンシューズはそのまま履いて乗船！

▪モーターヨットなので、ラウンジソファ型席となっています。なるべく**進行方向に向いてる席を選んで！座ること、揺れのストレス軽減となるはず！**遅れると 2 名様のご参加

者は離れて座ることがあるので、最初の席取りが大事！









トイレありO

☆ボート内の席（自由席）

▪進行方向に向いて座るのがベスト！足元も余裕があり、無駄なテーブルにつかまる事が出来ます。席から離れる場合は荷物やビーチタオルなどを置いて場所取りを行って離れることが大事！

▪揺れを気にされる場合は後方エリアの席がおススメ、景色など楽しみたいなら左右のお席がおススメ！早く乗船した順となりますので、早めに並ぶことが重要！

▪荷物などは膝の上や足元にも置くことも出来ます。

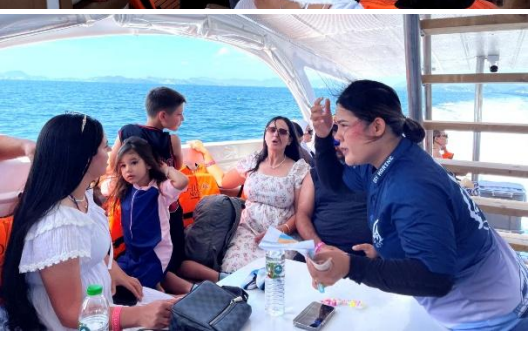
▪トイレは前方にあります。走行中は難しいので停泊してからご利用頂けます。走行中でも利用可能ですが難しい！

▪人数確認、ライフジャケットを着て出航！ピピ島までは 45 分～50 分くらいかかります。その間はピレケイブのロングテールボートの説明をいたします。

【ツアーのポイント④】

▪テーブルも備わったラウンジ形式の席になっているので、ボートの進行方向または横に座ることをお勧め！





☆ガイドさんから現地オプションの参加希望（英語）

▪ピピ レイ島のピレラグーンでのオプション紹介！ピレ ラグーンについたらロングテールボートに乗り換えて小さなビーチに行くミニオプションツアーをご説明。他のお客様と一緒の乗合船がお一人 600 バーツ専用船で行くと 2,500 バーツ/船（6 人位まで）プライベート 2,500 バーツ/船、他のお客さんと乗合 600 バーツ/名（乗合）、所要時間は 40 分～50 分位まだ知らないピピ島の景色が楽しめます。

☆ピレ ラグーンのミニオプションツアー

▪ガイドさんが料金を紙に書いて希望をとります。手前の小さなビーチに行くミニツアーはココでロングテールボートに乗り換えて出発！記念撮影がロングテールボートで撮れ、小さな船しか立ち寄れないビーチでミニ観光が楽しめる



☆ピレラグーンの入り口でロングテールボートに乗り変え（オプションミニツアー）

▪ガイドさんが出航後に参加希望を聞いてまわります。

▪シュノーケリングと水などをもってロングテールボートに乗り移ります。ロングテールボートでの写真を楽しめます。

▪他のお客さんと乗合の場合でも、順番でボートの先端で写真を撮ることができます。乗り合いになられた方同志で写真の手伝いをしてくれます。

▪ご参加しない場合はラグーン奥まで進んでいきます。







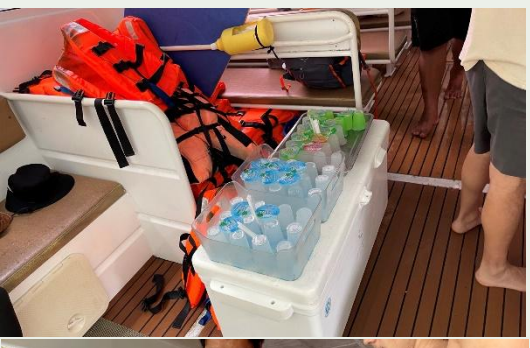


☆ピレ ラグーンの奥へと進みます

▪ ラグーンの奥まで来たらボートを停泊します。約 45 分位のリラックスタイムです。

▪ 海によってはボートから飛び込んだ海は首までくる深さ、毎日変わるので気を付けて飛び込んで！

▪ 船内では、ボートの先端デッキに上って、記念写真が撮れるのも魅力！パノラマな記念撮影が楽しめる！

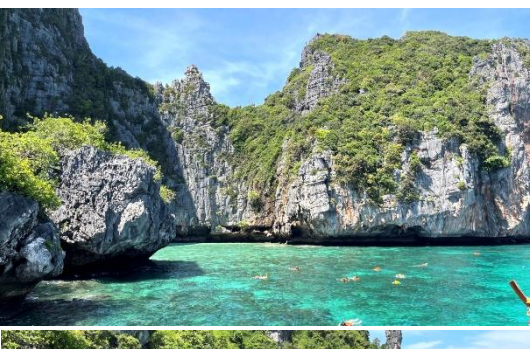




☆ロングテールボートからの帰還

▪ ボート後方にはクーラーBOX、無料のお水やジュースなどが何時でも飲む事ができます。シュノーケルも回収！

▪ 楽しんだ後は人数確認後、出発！







☆シュノーケリング＆余暇タイム

▪ 船内でシュノーケルングセットをお渡し致します。

▪ ガイドさんからの説明（英語）マスクの紛失は 1000 バーツ、シュノーケルの紛失は 500 バーツ、破損は ok との事です。

▪ パドルボードは立ち上がるのが難しく、皆さん座って漕ぐか、寝ながら漕いでいます。広いボートデッキからは映え写真も撮れます。

▪ 時間はたっぷりあったので、ボートで休んでは再度シュノーケリングを繰り返しで楽しめました。



☆ローサマベイに移動

▪ 5 分位で隣のローサマベイに到着、マヤビーチの裏に位置するローサマ湾



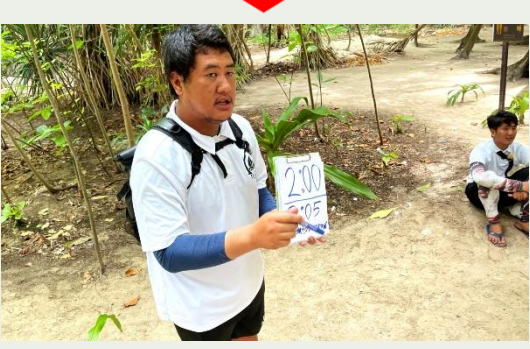




☆ローサマベイからマヤベイに徒歩移動

▪浮き橋についたら各自のサンダルを履き

▪シュノーケリングをしなくても景色を見ているだけでも気分は『ザ・ビーチ』です。



トイレあり○

☆待ち合わせの時間と集合場所確認

▪マヤビーチに行く途中に待ち合わせ場所（ミーティングポイント）をお知らせ致します。時間になったらガイドさんのいる場所に戻って来て下さい。

▪この日はトイレの近くに待ち合わせ場所を設定！

注意：集合時間を紙に書いて、提示しておりますので必ず確認を！



☆途中の展望台で記念撮影

▪マヤビーチの手前にマヤベイを見渡せるミニ展望台で記念撮影もできます。

▪マヤベイはエメラルドグリーンでとてもきれい！







☆憧れのマヤベイ＆マヤビーチ

▪マヤビーチにはサンダルを脱いで入ります。

▪ビーチでは記念撮影など、ゆっくりとお過ごしの様子が（遊泳禁止）海にはひざ下までです！

▪集合時間前には待ち合わせ場所に戻りましょう！





トイレあり○

☆待ち合わせ場所に集合

▪集合時間から 5 分前には戻る用意を！

▪ 待ち合わせ場所にて名前とホテル名で確認を行い、人数確認後、浮き橋に戻ります。集合時間には注意を！
【確認】必ずガイドさんに戻ったことを伝えて！

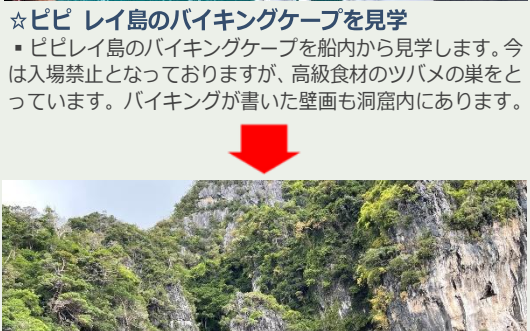




☆浮き橋に戻り乗船
▪ 楽しんだ後は人数確認後、出発！



☆ピピ レイ島のバイキングケープを見学
▪ ピピレイ島のバイキングケープを船内から見学します。今は入場禁止となっておりますが、高級食材のツバメの巣をとっています。バイキングが書いた壁画も洞窟内にあります。



☆ピピ ドン島のモンキービーチに立ち寄り
▪ モンキービーチでお猿さんを見学、今日は満潮のためボートから見学になりました。午後なのでお昼寝してるみたい







☆バンブー島で昼食＆リラックスタイム
▪ バンブー島に上陸の前、ガイドさんが集合時間の確認！
▪ バンブー島到着後、ガイドさんに付いて昼食場所までいきます。昼食の用意に 15 分ほどかかるので、席を見つけたら場所取りして、喫煙やトイレなど済ませおく！
▪ 昼食は 14 時過ぎになるので、朝食や港でのスナックなど食べて出発するのがおススメ！途中でボートの中で果物やスナックの用意もあります。









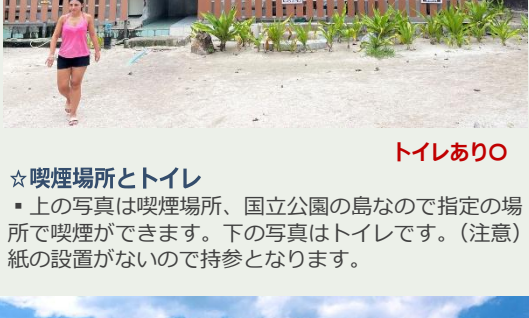
☆島でのピックニックランチ

▪バンブー島到着後、ガイドさんが昼食時のテーブルに誘導するので、ガイドさんについて行って下さい。スタッフが昼食の準備をするので、テーブルに荷物などを置いて少しお散歩もできます。準備 15 分以上かかりました。先に交代となってトイレを済まされるのもいいかも

【今日のメニュー】
フライドチキン、野菜炒め、トムヤムスープ、ご飯、タマゴチャーハン、焼きビーフン、トマトソースのスパゲティなど、毎日かわります。
▪炭水化物が多く、食べない私には正直きつかった！予備食としてバナナやスナックなどのおやつを用意していたため問題なしでした。
炭水化物が苦手な方は少しおやつの持参がおススメです。







トイレありO

☆喫煙場所とトイレ

▪上の写真は喫煙場所、国立公園の島なので指定の場所で喫煙ができます。下の写真はトイレです。（注意）紙の設置がないので持参となります。







☆自由時間と集合時間

▪集合時間までには 30 分位時間があったのでビーチでのんびりと過ごしました。
▪集合時間には必ずボートに戻って来て！みんなが集まったところで出発です。



☆ガイドさんからカイ島の説明（英語）

約 1 時間の自由行動
▪カイ島の注意事項を説明。ビーチチェアーは 2 脚とパラソルのセットで 150 バーツの貸し出し。好きな場所に座るとスタッフがやって来て集金します。
飲み物はかならず料金を確認後オーダーするよう価格を確認！スタッフたちは後ろで待機してます。
カイ島のトイレは 20 バーツ、ボートのトイレは無料

▪時間が押してる場合には、カイ島に上陸せずにスライダー遊びやボートで、リラックスタイムに変更に鳴ることもございます。







トイレあり◎

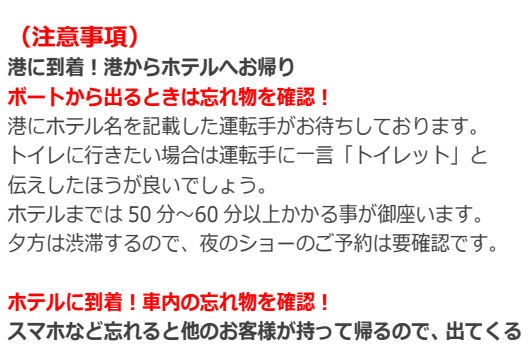
☆カイ島から出発

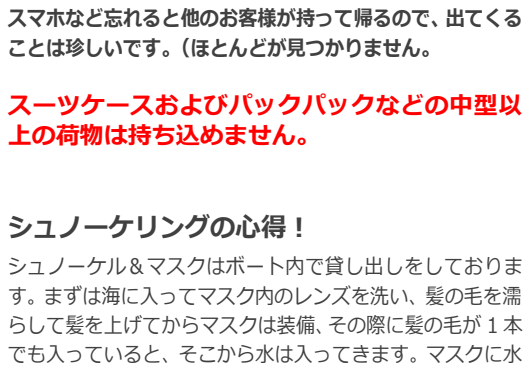
▪集合時間になりましたらリストバンドの色で集合を呼びかけます。席に戻り人数確認後、出発！

▪集合時間には気をつけて、ボートが見える範囲にいるのが良いです。

▪遊泳エリアはビートを停泊した左右エリアとなります。

▪集合時間にはボートにもどって！





☆カイ島を離れて帰港

▪夕暮れ時でしたが、雲があつかった為かサンセットがきれいに見れなかったのは残念でした。

▪船内でガイドさんとスタッフへのチップを受け取りに回ってきますので 100 バーツ以上のチップがスマートです。

▪船内でリストバンドを返却します。

トイレあり◎

☆帰港

▪朝集まった場所では記念写真の販売をしておりまが、買っても買わなくても OK です。

☆お帰りのミニバスに乗車！お疲れ様でした。

▪スタッフ＆ガイドさんがお帰りのミニバスの振り分けをご案内致しております。

▪19 時前頃には港に到着、ホテルまでは 20 時前頃の到着になります。

（注意事項）

港に到着！港からホテルへお帰り

ボートから出るときは忘れ物を確認！

港にホテル名を記載した運転手がお待ちしております。
トイレに行きたい場合は運転手に一言「トイレット」と伝えしたほうが良いでしょう。
ホテルまでは 50 分～60 分以上かかる事が御座います。
夕方は渋滞するので、夜のショーのご予約は要確認です。

ホテルに到着！車内の忘れ物を確認！

スマホなど忘れると他のお客様が持って帰るので、出てくることは珍しいです。（ほとんどが見つかりません。

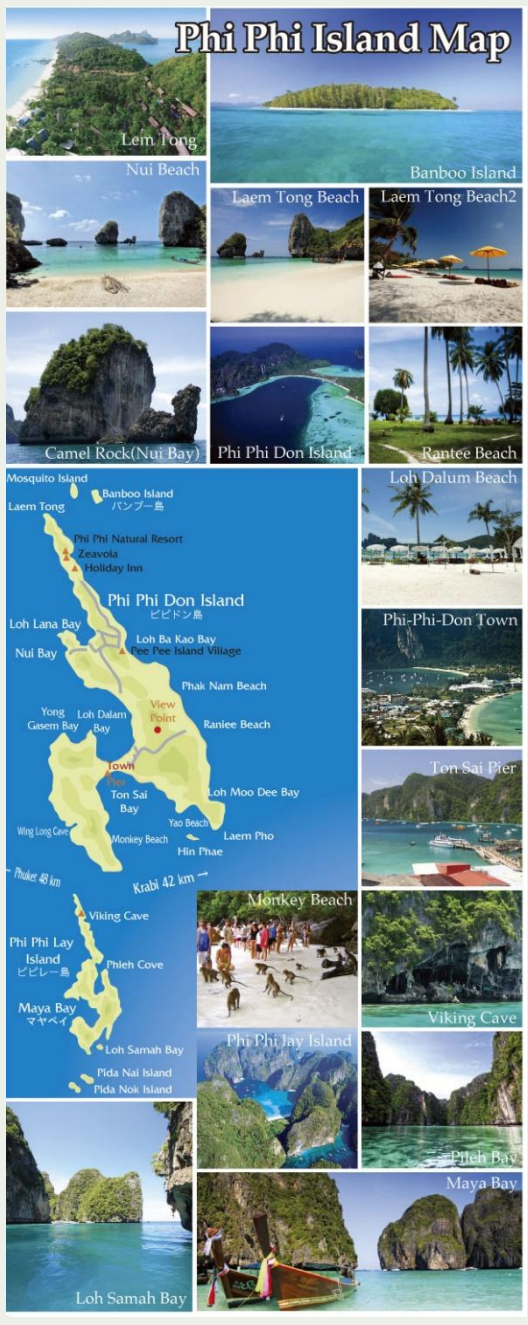
スーツケースおよびパックパックなどの中型以上の荷物は持ち込めません。

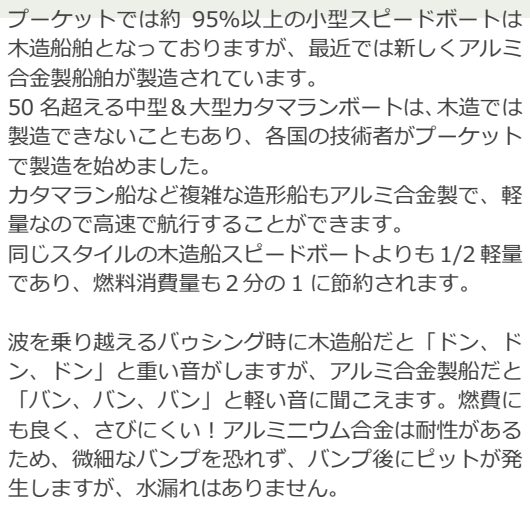
シュノーケリングの心得！

シュノーケル＆マスクはボート内で貸し出しをしております。まずは海に入ってマスク内のレンズを洗い、髪の毛を濡らして髪を上げてからマスクは装備、その際に髪の毛が 1 本でも入っていると、そこから水は入ってきます。マスクに水が入ったときは海に潜り、マスク上部を指で押さえ、鼻からマスクに空気を入れるとマスク下から水が排出されます。ライフジャケットを着ていれば、沈まないのでマスクを上げて水を出せば簡単です。ライフジャケットは、左右のロックをして、股の間にもベルトを通しロック！
忘れてしまうと泳ぐときに首までライフジャケットが上がり苦しくなることがあるので注意。

出発前のご用意！
ホテルからは軽装の下にあらかじめ水着を着て、着替えとビーチタオルをご用意。足元はサンダルでお出かけ。ビーチタオルは、お部屋に備え付けやベルボーイカウンターにて無料貸し出しが御座います。※紛失は罰金20バーツや100バーツの小紙幣をお持ち下さい。

☆ピピ島マップ





☆カタマランボートの製造【環境に優しい】

プーケットでは約 95%以上の小型スピードボートは木造船舶となっておりますが、最近では新しくアルミ合金製船舶が製造されています。
50 名超える中型＆大型カタマランボートは、木造では製造できないこともあり、各国の技術者がプーケットで製造を始めました。
カタマラン船など複雑な造形船もアルミ合金製で、軽量なので高速で航行することができます。
同じスタイルの木造船スピードボートよりも 1/2 軽量であり、燃料消費量も 2 分の 1 に節約されます。

波を乗り越えるバウシング時に木造船だと「ドン、ドン、ドン」と重い音がしますが、アルミ合金製船だと「バン、バン、バン」と軽い音に聞こえます。燃費にも良く、さびにくい！アルミニウム合金は耐性があるため、微細なバンプを恐れず、バンプ後にピットが発生しますが、水漏れはありません。

再生可能な船　【リサイクル】
木造船は解体もせずに放置され、環境にはよくないと思われる様になりました。アルミニウムはリサイクルができるので環境にも優しい船に再生されます。

